

タブレットPC(無線LAN)接続設定方法

1

【ルーターのIPアドレスを確認する】 ※まずは、Windows上でネットワークを確立します! ※タプレットPCがルーターと接続していなければIPアドレスは確認できません。 (インターネットが操作できればルーターと接続しています。)

1、『設定』から『コントロールパネル』を開きます。



2、『ネットワークの状態とタスクの表示』画面を開きます。



3、画面左の「アダプターの設定の変更」をクリックします。



3、ワイヤレスネットワーク接続を右クリックし『状態』画面を開きます。



4、『詳細』ボタンを押します。

10	Wi-Fiの状態	
全般		
接続		
IPv4 接続:		インターネット
IPv6 接続:	ネットワー	ク アクセスなし
状態:		有効
SSID:	BOC	7457366B0
継続時間:	1	日 18:34:23
速度:	65.0 Mbps	
シグナルの状態:		lltee
詳細(E)	ワイヤレスのプロパティ(W)	
動作状況	送ē — 🖳 —	受信
バイト:	1,319,112	10,467,828
🔮 プロパティ(P)	💱 無効にする(D) 診断(G)	
		閉じる(C)

5、IPアドレスを確認する。

プロパティ	値	^
接続固有 DNS サフィックス		
説明	Qualcomm Atheros AR1111 WB-E	
物理アドレス	6C-71-D9-9A-BA-BF	
DHCP 有効	はい	
IPv4 PFUZ	192.168.11.3	
IPv4 サブネット マスク	255.255.255.0	
リースの取得日	2015年4月17日 11:56:21	
リースの有効期限	2015年4月19日 11:56:20	
IPv4 デフォルト ゲートウェイ	192.168.11.1	
IPv4 DHCP サーバー	192.168.11.1	
IPv4 DNS サーバー	192.168.11.1	Y
<	>	_

デフォルトゲートウェイに表示されてい数値がIPアドレスです。 メモ用紙に控えてください。

左図では、192.168.11.1になります。

通常ルーターにIPアドレスを設定しない場合は 192.168.1.1になっていることが多いです。 2

【パソコンにIPアドレスを設定し、Windows上でネットワークを確立する】 まずは、VENUSの親機(サーバー機)になるPCにIPアドレスを設定します。

1、同じように『コントロールパネル』→『ネットワークの状態とタスクの表示』→「アダプターの設定の変更」画面を開きます。 VENUSのサーバー機は、有線でルーターに繋がっていると思うので、イーサネットもしくは、ローカルエリア接続の アイコンを右クリックし、『プロパティー』画面を開きます。



2、プロパティー画面から『インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IP)』選択し『プロパティー』ボタンを押します。

🔮 Realtek PC	le GBE Family Controlle	r 構成(C)
 → Microsoft I ✓ Microsoft I ✓ → Link-Layer ✓ → Link-Layer 	Network Adapter Multip LDP Protocol Driver Topology Discovery Ma Topology Discovery Re	lexor Protocol apper I/O Driver sponder
	プロトコル パージョン 6 (TC プロトコル バージョン 4 (TC	P/IPv6) P/IPv4)

3、IPアドレスを設定します。

①まず、次の『IPアドレスを使う』にチェックを入れルーターのIPアドレスを『デフォルトゲートウェイ』に入力します。 念のため、『優先DNSサーバー』にも設定しておきます。 この設定は、インターネットに接続させる為のものなので、設定をしなくてVENUSは作動します。

VENUSには、連結しているパソコンの時計時間を自動で合わせる機能が搭載されており この機能を作動させる為には、インターネットへ接続させる事が必要です。 VENUSを連結しているパソコン間の時計時間が大幅に違っているとVENUSが作動しなくなります。

インターネット プロトコル バーシ	きン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ
全般	
ネットワークでこの機能がサポートされている きます。サポートされていない場合は、ネット てください。	場合は、IP 設定を自動的に取得することがで ワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ
○ IP アドレスを自動的に取得する(O)	
⑦ 次の IP アドレスを使う(S):	
IP PFLZ(I):	192.168.11.50
サブネット マスク(U):	255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ(D):	192.168.11.1
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に	双得する(B)
● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):
優先 DNS サーバー(P):	192.168.11.1
代替 DNS サーバー(A):	• • •
□ 終了時に設定を検証する(L)	詳細設定(V)
	ОК + +>>tz1L

②IPアドレスを入力します。

IPアドレスは、ルーターのIPアドレスの、最初の4つの数値を同じものにして4番目の数値を任意の違う数値にします。 任意の数値で構いませんが、VENU以外にもネットワーク接続されているPCがある場合は 同一の数値にならないように注意してください。

また、ルーター自体にIPアドレスを設定していない場合、ルーターの電源を入り切りすることでIPアドレスが 変わってしまう事があります。使用するルーターの取り扱い説明書をよく読んで設定して下さい。

③サブネットマスクを設定します。

サブネットマスクは、カーソルを持っていくと255.255.255.0と入力されると思いますので そのままの数値にしておきます。自動で入力されない場合は、IPアドレスが間違っている可能性があります。

④入力が終わりましたら『OK』ボタンを押して登録完了です。

子機側、タブレットPCへIPアドレスを設定します。

4、同じように『コントロールパネル』→『ネットワークの状態とタスクの表示』→「アダプターの設定の変更」画面を開きます。 VENUSのクライアント機(タブレットPC)は、無線でルーターに繋がっていると思うので、Wi-Fiの アイコンを右クリックし、『プロパティー』画面を開きます。



5、プロパティー画面から『インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IP)』選択し『プロパティー』ボタンを押します。

ļ.	١	Wi-Fiのプロパテ	1	×
ネットワーク	共有			
接続の方	ī法:			
2	Qualcomm Athen	os AR1111 WB-E	G Wireless Network	()
			構成(C)	
この接続	は次の項目を使用し	/ます(O):		
	Microsoft Netwo Microsoft LLDP F Link-Layer Topol Link-Layer Topol インターネット プロトコ インターネット プロトコ	rk Adapter Multi Protocol Driver logy Discovery M logy Discovery R 3ル パージョン 6 (TC コル パージョン 4 (TC 削除(U)	plexor Protocol lapper I/O Driver esponder EP/IPv6) CP/IPv4) プロパティ(R)	
説明 伝送 ネット ルです	制御ブロトコル/インタ フーク間の通信を提(「。	1ーネット プロトコル。 ネ 供する、既定のワイド	相互接続されたさまざまな ド エリア ネットワーク プロト OK キャン	р 2 тал

6、クライアント機(タブレットPC)にもIPアドレスを設定します。

サーバー機(親機)との数値の違いは、一箇所だけになります。(任意の数値を入力してください。) 同じようにネットワーク接続されているほかのPCと同一の数値にならないようにして下さい。

インターネット プロトコル バージ	ョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ			
全般				
ネットワークでこの機能がサポートされている きます。サポートされていない場合は、ネット てください。	場合は、IP 設定を自動的に取得することがで フーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ			
○ IP アドレスを自動的に取得する(O)				
⑥ 次の IP アドレスを使う(S):				
IP アドレス(I):	192.168.11 51			
サブネット マスク(U):	255 . 255 . 255 . 0			
デフォルト ゲートウェイ(D):	192.168.11.1			
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)				
● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):			
優先 DNS サーバー(P):	192.168.11.1			
代替 DNS サーバー(A):	• • •			
□ 終了時に設定を検証する(L)	詳細設定(V)			
	OK キャンセル			

※VENUS3の場合は、Dataフォルダーの共有は必要ありません。

1、サーバー機(親機)側の設定をする。
 サーバー機となるVENUS(今まで使用していたVENUS)を起動させます。
 12:業務→13:設定処理→13:システム制御項目設定→端末固有の設定、画面を開きます。

システム制作項目設定	
システム共通の設定 端末固有の設定 メール関係	
DIOシステム なし ・ システム	」運用形態 サーバー・
DIOR-N til +-	パーアドレス 192.168.1.1
料金表示器 なし・ カード	装置ポート ・
ルーム表示数 8 × 7 ・	
データベースファイル名 CVU kowyYGOL D1YAop Data VPcomingVVcon in3VData	接続テスト VV.cnur2 EDR
 ■キッチングリンタ接続 ■オーダー入力画面で第月常も入力する レシートプレクを使用しない ■ドロレントなりの見しない ■ボロレクトを印刷しない ■メロン・クを印刷しない ■レクとキアーブルの名を再引算をしない ■10分にとをテーブルの名を可引算をしない ■100%末のプロントオーダーシットを印刷する ************************************	バックアップ先 CvVenus Backup¥ データリストア 接続されているブリンタ マーチッチンブリンタ1 ロキッチンブリンタ3 ロキッチンブリンタ4 ロキッチンブリンタ5
	▲ 登録 「前間」の

『システム運用形態』を『サーバー』に変更し登録ボタンを押し、VENUSを再起動します。 クライアント機(子機)の設定が終わるまでサーバー機(親機)は起動させた状態のままにしておきます!

2、同じようにクライアント機(タブレットPC)も『システム制御項目設定』の端末固有の設定画面を開きます。

システム共通の設定 端末固有の設定 メール関係	1	
DIOシステム なし ・ シスラ	・ 示ム運用形態 クライアント・	
DIO#	-バーアドレス 192.168.11.50	
料金表示器 なし カー	ド装置ポート・	
ルーム表示数 8 × 7 ・	2	3
データベースファイル名 C:¥Users¥GOLD1¥AppData¥Roaming¥Venus3¥Da	ネットワーク上のサーバを移 ta¥Venus3.FDB	续索 接続テスト ····
 ■キッチングルク接続 コオーダース力画面で割引券も入力する ■レシートガル分を使用しない ■ ドロアを使用しない ■ ホロに売上状況を表示する ■ カウンニセ全テーブルの科金再計算をしない ■ 他の端末のフロントオーダーレシートを印刷する ■************************************	バックアップ先 C.¥Venus Backup¥	
		登録 ①、閉じる

①システム運用形態を『クライアント』にして、サーバーアドレスにサーバー機(親機)のIPアドレスを入力します。

②『ネットワーク上のサーバーを検索』ボタンを押して、データベースファイル名が変更されるのを確認して下さい。

③『接続テスト』ボタンを押して、接続されている旨のメッセージが表示されれば接続完了です。

※接続テストでエラー表示が出る場合は、ウイルスセキュリティーソフトがブロックしている可能性があります。 ご利用のウィルスセキュリティーソフトのセットワーク接続の設定をご確認ください。

※サーバー機(親機)のVENUSが起動させていなければ接続テストできませんのでご注意ください。